



松北だより「笑顔」

【あいさつ・そうじ・時間守る】

【やる気・本気・根気】

第21号 平成29年 9月20日(水)

9月 友達が笑顔になるような優しい

声かけ、言葉かけを毎日たくさんしよう

9月 友達が笑顔になるような優しい

声かけ、言葉かけを毎日たくさんしよう



66名全員の
がんばりの花

あいさつでも、遊びの誘いでも、元気がなさそうな友達への励ましでも、友達が何か失敗したり落ち込んだりしたりしているときの「どうしたの」「ドンマイ」「大丈夫?」・・・そんな優しい声かけ、言葉かけが毎日たくさん聞こえてくることを、心から願っています。

先日、4年生が「ティーボール」(野球のようなスポーツ)をしていました。短いポールにボールを乗せて静止した状態でバッティングをします。ポールを遠くに飛ばせる子もいれば、なかなかポールにバットが当たらない子もいます。子どもたちの様子を見てみると、「OK、OK、いいよ。」「大丈夫、大丈夫。」「次は打てるよ〜。」など、失敗した友達に対して責めることなく励ましの言葉であふれていました。守備でも同じです。「ナイス!!」「ドンマイ、ドンマイ」「いいね〜」など、相手が【自信】や【やる気】をもつことができるような声かけをしていました。9月のめあてである「優しい声かけ、言葉かけ」が実践できている4年生の姿をうれしく思いました。これからも、学級だけではなく学校全体に「優しい声かけ、言葉かけ」をしてほしいと願っています。

天も味方をしてくれました

最高の思い出、自然教室!! 心も体も鍛えられました。

台風18号の接近が心配される中、「雨がふるか

も・・・」と、心配そうにつぶやく担任の外尾先生の予想もなんのその、5年生の12名のパワーで雨と風を吹き飛ばしながらすべてのプログラムを実施することができました。まさに子どもたちの熱い思いが天に通じた自然教室でした。9月14日(木)~15日(金)、もじ少年自然の家での1泊2日は、12名の5年生一人一人にとって、きっと最高の思い出になったことと思います。

磯遊び、プールカヌー体験、夜の肝試し、フィールドビンゴといった活動プログラムの中ではもちろんのこと、食事のときも、宿泊室での語らいのときも、すべての時間が楽しくてたまらないという様子でした。一緒に活動した伊川小学校の5、6年生とはこれまでずっと同じクラスの友達だったかのような仲のよさで何の違和感もありませんでした。また、先生同士の団結力も見事でした。

色々なプログラムを楽しんだことはもちろんですが、印象的だったのは同じ日程で入っていた井堀小学校59名の友達との交流活動です。2日目の昼食前後に「せっかく他校と一緒にだから・・・」という外尾先生と月成先生(伊川小)の熱い思いが実現し、一緒に「キッズダンス」や「猛獣狩に行こうよ」を楽しみました。最初は、緊張と恥ずかしさから井堀小の子と交われませんでした。徐々に持ち前の明るさを発揮し、井堀小の子どもたちと楽しそうに活動していました。そして、80名近くの子どもの中にも物怖じせず、一人一人が輝いていました。さすが「松北っ子」です。5年生の【やる気・本気】を見せてもらいました。本当に意義ある交流でした。



<あとがき> 先週末は、5年生の自然教室が終わるのを待ってやって来た「台風18号」が接近し、大変心配しましたが、大きな被害もなくほっと一安心です。でも、中学校の運動会は延期になり残念でした。20日はきっとよい天気になるでしょう。